

広報 おだわら

ODAWARA PUBLIC INFORMATION

平成5年 8月1日
August 1, 1993

No.608

発行：小田原市役所
〒250 小田原市萩原300番地
毎月1・15日発行
編集：広報広聴課（☎ 33-1261）



風鈴の鋳造をする柏木晴光さん(左)、柏木麗紀さん(右)、作業を見守る加藤雄次郎さん(後ろ)

きらめく小田原再発見

— 思づく伝統 —

音色を決める熟練の技

工芸鋳物

小田原の工芸鋳物は、今から約四百年前の室町時代の終りに、現在の大阪から小田原に移り住んだ山田次郎左衛門が始めたといわれています。うでの良い職人と銅に錫を合金した砂張といわれる金属材料を用い、江戸時代に最も栄えました。各所からあがる炉の火は夜空に映えて、遠く大磯、平塚あたりから見えたといわれています。砂張鋳物は鋳造、加工、色上げなどの作業に熟練した技術と経験が必要のため技術者が少なく、現在小田原で製造しているのは一か所だけとなりました。

いろいろな砂張製品の中でも錫を多く含んだ響銅(同じくサハリと読む)で作られた銅羅、仏鈴、風鈴などの鳴り物の音色は、美しく澄んで、深い余韻があり聞く人の心をなごませます。

目次

- ② 市職員募集、市立病院職員募集
- ③ まちづくり市民工房21スタッフ募集、びーぶる
- ④ 生涯学習のパートナー・関東学院大学
- ⑤ ⑦ きらめき情報・シティインフォメーション
- ⑥ エコスタの募集、もしものときの防災百科

やまびこ

市職員から市民のみなさんへのメッセージ

朝顔、風鈴、セミの声、ほおずき市に夏祭り。夏の風物詩は数あれど、やはり夏の夜を彩る花火が一番。遠くから眺めるもよし、近くで腹に響く音を味わうのもよし。さあ、8月8日は花火見物としゃれこみましょう。

観光課 隈田俊幸

スタッフ募集

まちづくり市民工房21



市では「まちづくり市民工房21」のスタッフを募集しています。
●目的と概要
●活動のための身に着けたいこと
●スタッフの仕事について
●スタッフの待遇

- ①活動の目的と概要
- ②活動の概要
- ③活動の目的と概要
- ④活動の概要

技能功労者などの表彰

市では、技能功労者、優秀技能者、青年優秀技能者を表彰しています。

- 技能功労者
- 優秀技能者
- 青年優秀技能者
- 技能功労者

今月の納税

個人市民税 第二納付
国民税 第二納付
納期限は8月31日

食事サービスのご利用を

市では七月一日から、一人住まいのお年寄りや重度の障害をお持ちの方などに、食事サービスを開始しています。

定期監査の結果

市監査員からの定期監査の結果を知らせます。

農地の正しい利用を

農地の利用目的に使用するためには、農地法の許可が必要となります。

HELLO, OLÁ, HOLA, 안녕하세요 你好...

在任外国人への資料提供と相談窓口をご紹介します。
市の文化交流課 ☎(045)7061
本市の文化交流課 ☎(045)7061
文化交流課 ☎(045)7061
広報広聴課 ☎(045)1261



ときめき国際学校実行委員
高橋 一夫 さん

びんぽう会

高橋一夫さん、ご自身の経験から、国際学校に入学したいと願っている方々を支援するために、国際学校を創設しようとされています。

国際学校は、外国人の多くが通学し、国際的な環境を広げます。

定期監査の結果

- 監査の結果
- 監査の結果
- 監査の結果
- 監査の結果

農地建築準則例の改正

市内利用建築準則例の改正についてお知らせします。

トナー

学院大学小田原キャンパス



市民の期待に応え
四年制大学

平成三年の開校以来、大学と行政が協力し、地域に開かれた大学を目指してきました。スポーツや文化活動での相互理解の場が広がるとともに、生涯学習や人材育成のための各種公開講座が開設されるなど市民にとって学習の機会が増加しました。皆さんも豊かな緑に囲まれ箱根からの心地好い新鮮な風を受け、絶好の環境で勉強してみませんか。

開東学院大学は、一八八四年（明治十七年）、横浜浜手に設立された「横浜バプテスト神学校」を原点とし、以来第一世紀以上にわたり、国際的視野に立つ総合大学として横浜市六浦で歴史を刻んできました。

長年、市民アンケート調査で講義したい施設として、常に上位を占めていた大学が、市民の熟い期待に応じて、平成三年開設したのです。

この小田原キャンパスは東西地区初の四年制大学として、法政部の開設とともに誕生しました。ゆるやかな丘陵地、爽やかに広がるキャンパスは、十二万平方メートルという広い敷地に建っています。そして、緑あふれるキャンパスからすれば、いかに眺望は学生たちの誇りになっています。

新しいキャンパスには、現在約千二百人の学生がおり、来年は千四百人に増える予定です。学生たちは、将来の夢らしき、見つめていく研究や学習を静かに、しかも熱気いっぱいに行っています。

地域社会に
根ざした活動を

小田原キャンパスは、大学と行政が協力し、「開かれた大学」を目指して設立されました。大学が地域と互いに手を合わせて、地域文化への貢献、市民の



多くの活動を行いました。また、市民も積極的に大学の施設見学を行ったりしています。学生たちは、小田原北條五代祭りや市の文化財保護課の遺跡発掘調査に参加するなど活発な活動を行っています。

このキャンパスの若くエネルギーを、地域の「きざい」に、「のびるおい」「すざら」「ふるあひ」のすべてに活用しようと考えています。おだやかな



くつろぐ学生から

最新設備の整った施設

な城下町おだわらは、学生たちの新風を浴びてさらに雄飛を増す」としています。

●中央広場
小田原キャンパスで最も眺望が良く、学生たちの憩いの場となっています。

●図書館
一階はL1教室と情報処理演習室、二階には貴重、レアコレクション会場としても利用されています。

●学生センター
一階はL1教室と情報処理演習室、二階には貴重、レアコレクション会場としても利用されています。

加藤良三法学部長

社会事情めまぐるしい変化とともに大学に求められる社会的役割も大きく変わってきています。一時代前の大学運営でも保守的な大学運営では社会に認められなくなっています。また、大学の存在価値もいよいよ開東学院大学と小田原市は

●体育館
バスケットボール・バレーボールコートが二面あります。

●テニスコート
多目的グラウンド。全天候型硬式テニスコート二面があり、グラウンドでテニス競技、サッカーができます。

●学生センター
一階はL1教室と情報処理演習室、二階には貴重、レアコレクション会場としても利用されています。

●図書館
一階はL1教室と情報処理演習室、二階には貴重、レアコレクション会場としても利用されています。

公私協力方式により地域、大学が共に協力し、二人三脚による活動を今後さらに展開していきます。

●本学は、創設百年以上におたり、国際的視野に立ち、総合大学として刻んできた歴史・能力などを背景として、小田原地域の皆さんに対して、開放の心を行いたいと思っています。

●どうか是非ともお力添えをいただき、城下町おだわらの持った、新しい自然・歴史・文化などを背景として、小田原市と開東学院大学がさらに発展することを望んでいます。

あかりの祭典

●期日 9月15日(日)

●試合開始 午後2時

●会場 小田原球場

●入場券 大人1,000円

●内野席 大人1,000円

●子供 500円

●外野席 300円

●入場券の発売 8月17日

●小田原球場、市民会館2階体育館、小田原駅前2階体育館、小田原スポーツ会館、志保グランドパークセンター、おだわらインフォメーション

●問い合わせ 公園緑地課 ☎5531

プロ野球

ベイスターズ VS ジャイアンツ

●期日 10月7日(木)

●開場 午後4時

●試合開始 午後5時30分

●終了予定 午後8時30分

●会場 小田原天守閣

●開場 雨天の場合は市民会館天守閣

●演目 ①能「杜若愛」 ②狂言「桶伏伏」 ③能「角仙入」

●主催者 観世流、野村

●入場券 一枚3,000円

●当日入場券 2,000円

●事前申込み必要、申込み後、申込みは8月15日までに申込み、当日券は8月15日までに申込み、当日券は8月15日までに申込み、当日券は8月15日までに申込み

●申込み 往復はがきの往用裏面に「小田原城新開券申込み」と記入

●問い合わせ 小田原市観光局 ☎5502

●観覧券 ☎5121

●観覧券 ☎5121

●観覧券 ☎5121

小田原城 新 能

●期日 10月7日(木)

●開場 午後4時

●試合開始 午後5時30分

●終了予定 午後8時30分

●会場 小田原天守閣

●開場 雨天の場合は市民会館天守閣

●演目 ①能「杜若愛」 ②狂言「桶伏伏」 ③能「角仙入」

●主催者 観世流、野村

●入場券 一枚3,000円

●当日入場券 2,000円

●事前申込み必要、申込み後、申込みは8月15日までに申込み、当日券は8月15日までに申込み、当日券は8月15日までに申込み

●申込み 往復はがきの往用裏面に「小田原城新開券申込み」と記入

●問い合わせ 小田原市観光局 ☎5502

●観覧券 ☎5121

●観覧券 ☎5121

●観覧券 ☎5121

生涯学習のパ 海の見える関東



さわやかな風を受けたキャンパスで

あなたも緑あふれるキャンパスで勉強してみませんか

- 日時 Aコース 9月13日(日) 14日(月) Bコース 9月16日(水) 17日(金) いずれも2日間 午前10時～午後10時
- 体育施設市民開放講座
健康・体力づくりとしての生涯スポーツ・身体的レクリエーション
- 法学部公開講座
●多数の場合は抽選
- 教材費 1,000円
- 市民生活とその法的経済
日時 10月9日(日) 10月27日(日) 毎週土曜日 全7日間
午後1時～4時
定員 100人
- 募集期間 9月1日(日)～20日(日)



♪歌風いっしょに拍手聞きたい
すつと羊子の人気

市民公開講座

お若さんの年齢が、年配から若きに変わりました。昔の仕事に行く人が多く、野良着でお茶子を買いに來ていたものです。現在は、学生が増え、畑ばかりだったこの辺りは非常に明るく活が出てきました。中には、「おばさん」と慕ってくれる学生もいます。冗談を言い合ったり顔色が悪くは心配してはくれりたりと一対一のつきあいをしています。私も含めて地元の人がみんな、自分の子供のような気持ちで暖かく見守ってあげたいと思っています。



府川登代子さん

市民講座を市民に開放されていることは大変有意義なことだと思います。平成6年度は「変わりゆく市民生活と文化と法」のテーマでも理解できる講座でした。中でも日本人とアメリカ人の法、特に訴訟に対する認識の違いを特にボボ裁判を例に話されたことは印象に残っています。4年ほど受講しましたが、この講座は私にしろ若い方々まで教えていくことが分り、今後ぜひ参加したいと思っております。また、公開講座が続くことを望みます。



公開講座受講者
日吉雪江さん

小田原は海・山に囲まれているのに思われて感傷的になりました。また、北條五郎のバードの途中、ほら、目の方うまく吹けなかった時声援であられたり、城山に住んでいた時おそわ、おそわといったり、小田原の人情味も肌で感ずりました。人に教えることが好きなで、この関東東洋大学でなくこのことを学び、将来は法律を誰にも分りやすく教たいと思っております。また、弱者の味方になりたいより良い社会をつくりたいと思っております。



法学部法律科3年
山口勉さん

市民生活とその法的経済・講義内容

回数	月日	講義内容	講師
第1回	10/9	ハンコの効用 一契約とは何か	法学部専任講師 小林 剛樹
第2回	10/16	安全な取引 一有価証券をめぐって	法学部助教授 横口 直
第3回	10/23	関人のつきあい	法学部専任講師 花本 浩吉
第4回	11/6	クレジットとレオパシイの競合をめぐって	法学部助教授 加藤 昌三
第5回	11/13	結婚・離婚・相続めぐって	法学部助教授 森 達
第6回	11/20	ひんがんにあたってのディレクターズ・ヒューマンの保護	法学部助教授 加藤 昌三
第7回	11/27	市民間の紛争の処理	法学部助教授 本田 耕一

- 後1時30分
内容 体操・ゲーム・スポーツ (バドミントン・ソフトボール)
- 申し込み 関東東洋大学 法学部庶務課公開講座係 〒2500 小田原市荻原1-1-6 2号地の2 ☎022-211
- 申し込み 関東東洋大学 法学部庶務課公開講座係 〒2500 小田原市荻原1-1-6 2号地の2 ☎022-211
- 受講料 無料 傷害保険料は自己負担
- 応募方法 官製はがきに講座名・住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号を記入し申し込む
- 募集人員 各コース45人
- 対象 市内在住20歳以上の男女で、健康状態が以上の要らない人
- 募集期間 8月2日(日)～21日(日)
- 講師 関東東洋大学 法学部教授 鈴木考雄さん
- お問い合わせ 小田原市市民生活と法的経済課 ☎022-211

水の週間 8月1日～7日



8月1日は、「水の日」です。水は限りある貴重な資源です。わたしたちの大切な水についてもう一度考えてみましょう。

小田原市水道局 ☎022-1202



- 8月8日(日)
 - ・帆船「海」公開(午前10時から午後5時)
 - ・わくわく海上探検(午前11時から午後5時)
- 8月9日(月)
 - ・魚のつくり方や物のつくり方を直接指導します。
 - ・魚のつくり方や物のつくり方を直接指導します。
 - ・魚のつくり方や物のつくり方を直接指導します。
- その他のイベント(午前9時から午後5時)
 - ・冷涼高かまほ二軒
 - ・小田原の歴史を販売しています。
 - ・海と川のイースト・マ、海と川のイースト・マ、海と川のイースト・マ
 - ・海と川のイースト・マ、海と川のイースト・マ
 - ・海と川のイースト・マ、海と川のイースト・マ
- お問い合わせ 小田原市市民生活と法的経済課 ☎022-211

小田原みなとまつり 小田原漁港周辺で開催

- 8月7日(土)
 - ・帆船「海」公開(午後3時から午後5時)
 - ・帆船「海」を一般公開
- 8月8日(日)
 - ・朝市(午前9時から午後11時)
 - ・相模湾とその日たれた魚
 - ・数多くの魚を安く販売します。
- 8月9日(月)
 - ・9時から午後2時
 - ・整理券で高速船の遊覧が出来ます。相模湾から小田原のまはらうまで。
 - ・魚のつくり方や物のつくり方を直接指導します。
 - ・魚のつくり方や物のつくり方を直接指導します。
 - ・魚のつくり方や物のつくり方を直接指導します。
- お問い合わせ 小田原市市民生活と法的経済課 ☎022-211

天候都合は8月10日、11日を確認

- ・時間 午後7時から
- ・場所 朝幸の浜
- ・場所 新野津岸
- ・時間 午後8時から
- ・場所 国府津岸
- ・お問い合わせ 小田原市観光課 ☎022-5002

き・ら・め・き 情報

人口197,008人 世帯64,765世帯 (7月1日現在)

CITY INFORMATION

お知らせ

小田原市収納代理業務期間の指定の廃止
 神奈川県信託協会の協同組合会は、7月31日に小田原支店を閉鎖したため、8月1日から公金取扱いの指定を廃止します。
 みんなで守ろうみんなの川



川をきれいにするのは、一人ひとりの小さな心づかい。
 ①殺虫、殺菌剤などの農薬類
 ②方角りなどの洗剤類
 ③強力アルカリ、強酸性の洗剤
 ④廃油
 ⑤生コンの洗ひ、水どぼは魚類に悪影響を与えます。問い合わせは、環境保全指導係 ☎91482(へ)。



延長期間は8月29日(日)まで。開館時間は午前9時~午後7時まで。5時以降も入館業務は、3階カフェテリア業務(入館料と貸し出しなし)です。児童室・視聴覚ライブラリー業務は平常どお

もよおし

り、毎週月曜日休館。問い合わせは、図書館管理係 ☎91055(へ)。



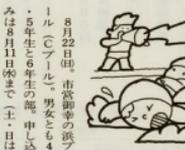
第43回近衛中学校水泳大会

8月20日(日)午後9時、市立野崎の水泳プール、問い合わせは、小田原水泳協会連絡係 ☎91055(へ)。



募集

館事務係 ☎91056(へ)。



第24回少年水泳大会

8月22日(日)、市立御幸の水泳プールにて、男女とも4・5年生と6年生の部、申し込みは8月11日(土)まで。(土)は除く。問い合わせは、市体育会企画係 ☎91043(へ)。

第11回中央公民館フェスティバル

日	催事名	時間
8/23(日)	作品展	10:00~18:00
	画 藝 教室	10:00~16:30
	親善会・アニメ・児童劇	10:00~12:00
	健康相談コーナー	13:00~17:00
	子供の広場	13:00~17:30
8/24(月)	ダンスパーティー	18:30~21:00
	観 望 会	11:00~17:00
	のみの市	09:30~09:45
8/25(火)	親善会・アニメ	10:00~10:30
	開 演 会	10:30~16:30
	作 品 展	10:00~18:00
	健康相談コーナー	13:00~17:00
	観望会・のみの市	18日と同じ

9月4日(日)午後1時~15時、5日(月)午前9時~午後5時の2日、5日出席でその市内に在住、在勤、在学する高校生以上の友だち20人(先着順)。図書館2階会議室と小劇場。受講料無料。テキスト代500円。講師は水高 栄太郎さん。図書館主任佐藤ニエさん。代多持参して直前申し込みに。8月17日(日)午前9時から受け付け。問い合わせは、図書館 ☎91055(へ)。

刑種・調理員、勤務時間は水高 8時30分~午後5時(定)相送。貸金は市立病院の基準による。問い合わせは、病院総務課 ☎3175(内線604)。



伝言板

小田原市在住の小学生対象。1人1点。作例の題目は、1・2・3年生は作例を参考に、4・5・6年生は「青色ペン」をテーマに自由な作品を募集。中・高生も「青色ペン」をテーマに、自動車視、現金の申さ一つを題材、申し込み方法は、小学校から配布した青色展覧案内チラシに添削し、作品を封入し、台紙に住所、氏名などを記入して9月3日(日)までに小学校へ、問い合わせは、小田原市役所公民館 ☎261(へ)。

職種は臨時用職員1日316時間(月~土)、幼稚園臨時食料1日8時間(月~土)、給食受入(ハート)1日3、4時間(月~金)、給食作業員1日516時間(月~金)。問い合わせは、臨時用職員、臨時食料が教育総務課 ☎91071(へ)、給食関係職員が学校保健課 ☎91993(へ)。



教育委員会臨時職員募集

街・まちの話題

肢体障害者の作業所「ゆう」オープン

肢体障害者や脳性麻痺者のための作業所が7月5日、市内では初めてオープンしました。仲間一 緒の作業や交流により、生きがいを見つけてほしいと期待されています。作業所「ゆう」、小田原市南 鶴岡2-29-14 ☎0505050



小林セイさん104歳に

6月28日に、本市最高齢者の小林セイさんが、104歳の誕生日を迎えました。小津市長が訪問し、長寿を祝福しました。

市では、多年にわたり社会に貢献された百歳以上の長寿者の誕生日に、祝い状と祝い金をお贈りしています。



尊徳記念館の入館者が50万人に

昭和61年にオープンした相山の尊徳記念館の入館者が7月13日、50万人を超えました。50万人目の入館者は、蓮正寺の木村鶴子さん。小津市長がら尊徳少年像を手渡され、大喜びでした。



